



つたえる子

令和7年5月30日(金)
柳川市立藤吉小学校
学校だより No.5
発行者 野中 裕二

～最高の思い出！！～

みんなで協力して、全力で楽しみ、笑顔があふれる、運動会をつくることができました。



今年度の藤吉小学校運動会のスローガンは、「～最高の思い出～みんなで協力して、全力で楽しみ、笑顔があふれる運動会をつくろう！」でした。徒競走、兄弟学年競技、全校表現、応援合戦、親子競技等で、子ども達が互いに思いやり協力する姿、最後まで全力を出し切る姿、運動会を友達と楽しみ笑顔いっぱいになる姿が運動場に溢れていました。

子ども達の「最高の思い出」となる素晴らしい運動会になったと思います。

★キビキビした動き、元気いっぱいの声で、雨雲を吹き飛ばしました★



子ども達は、私の「最高の思い出をつくる準備はいいですか？」の問いかけに、「はい！」と元気いっぱいに応えてくれました。

子ども達の心の中に、「頑張るぞ！」という強い思いがあることが伝わってきて、嬉しく思いました。

★上級生と下級生の絆を深めた兄弟学年競技★

兄弟学年競技では、上学年の子ども達の、下学年の子ども達に対するやさしさが、たくさん伝わってきました。

○『あれ？相性いいじゃん』（1，6年生）



一年生がハードルをくぐってしまうまで、やさしく手を引く6年生の姿が印象的でした。

○『Mrs.藤吉 玉入れ』（2，5年生）



音楽がサビの部分になると、ノリノリで踊る姿が、とっても可愛かったです。

○『綱を引きたいって伝えなきゃ！！』（3，4年生）



応援にやってきて加勢してくれる兄弟学年が、とても頼もしく感じられたようです。

★最後まで全力を出し切った徒競

走★

全学年で行われた徒競走。最後まで全力で走りぬく子ども達の姿は、観覧する方々の感動を呼びました。



★藤吉小の子ども達が一体となった全校表現、応援合戦★

○全校表現：『トライ!』

子どもの主体性を育てる視点から、今年度も、全校表現の取組をダンスリーダー（4,5,6年生の希望者）を中心に進めました。

1年生から6年生まで楽しく踊ることができる振付を考えてくれたり、下学年に対して表現の指導を行ったりと、ダンスリーダーの活躍は、本当に素晴らしいものでした。

全校児童が全力で楽しみ、笑顔が溢れた最高の時間でした。



○応援合戦

応援団長、団員を中心とした応援団は、演舞や応援歌をつくり、日々の練習の中で、全校児童を鼓舞し、リードしてくれました。1年生の子ども達も体を後ろに反らせ、大きな声を出していました。応援団の情熱や気合が、全校児童に伝わっていることがよく分かりました。

応援の声は、運動会の競技中、途絶えることはありませんでした。藤吉小の子ども達のみんなが協力し、一体となった姿が見られました。



★保護者の皆様、ありがとうございました★



今年は、1日遅れの運動会となり、保護者の皆様には、例年以上に、ご心配とお世話をおかけしたと思います。

皆様には、運動会練習期間中のお子様の健康管理をはじめ、当日の熱心な応援、さらには後片付け等、様々な面において、ご支援、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

今後の教育活動においても、子ども達と一緒に「最高の思い出」をつくることのできるよう努めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。